

整理番号 J 0 0 8 5 6 9 7

発送番号 0 4 6 7 9 0

発送日 平成 15 年 2 月 18 日

1 /

拒絶理由通知書



特許出願の番号	特願 2001-347606
起案日	平成 15 年 2 月 10 日
特許庁審査官	河原 英雄 8506 2X00
特許出願人代理人	上柳 雅誉 (外 2 名) 様
適用条文	第 29 条第 2 項、第 29 条の 2、第 36 条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から 60 日以内に意見書を提出して下さい。

Foot

公

理由

〈理由 1〉

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第 29 条第 2 項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

請求項 1 ないし 19 に対して

引用文献 1 ないし 5

〔備考〕

引用文献 1 ないし 3 の各々には、山部及び谷部からなり指向性を呈する光散乱パターンを有する反射膜を設けた液晶装置用基板が記載されている。

光散乱パターンをランダムに配置することは引用文献 4、5 に記載されている。

。

光散乱パターンの形状は当業者が適宜設計し得る事項である。

山部及び谷部の形成をマスクを用いて行うことは、例示するまでもなく周知の技術である。

〈理由 2〉

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願の日前の特許出願であって、

前の特許出願に係る上記の発明をした者と同一ではなく、またこの出願の時において、その出願者が上記特許出願の出願人と同一でもないので、特許法第29条の2の規定により、特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

請求項1ないし19に対して

特許出願6

[備考]

本願の請求項1ないし19に係る発明は、特許出願6の願書に最初に添付された明細書又は図面に記載された発明と実質的に同一である。

〈理由3〉

この出願は、特許請求の範囲の記載が下記の点で、特許法第36条第6項第2号に規定する要件を満たしていない。

記

次の点で請求項5、6及び12に係る発明は明確でない。

- (1) 請求項5における「前記立体形状の面積」及び請求項6における「前記立体形状の前記基材に対する角度」なる記載は、その意味が判然としない。
- (2) 請求項12における「請求項20において」なる記載は「請求項11において」の誤記と認める。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開昭59-15279号公報 引例手配済
2. 実願昭58-108196号(実開昭60-16178号)のマイクロフィルム 引例手配済
3. 特開2000-9910号公報 引例手配済
4. 特開昭58-2821号公報 引例手配済
5. 特開2000-111903号公報 引例手配済
6. 特願2000-217288号(特開2001-141915号) 引例手配済

先行技術文献調査結果の記録

発送番号 046790
発送日 平成15年 2月18日 3 / 3

この拒絶理由通知書の内容に関するお問い合わせは、下記までご連絡下さい。

特許庁 特許審査第一部 光デバイス（光制御） 河原英雄

TEL. 03 (3581) 1101 内線3294

FAX. 03 (3580) 6902